印刷物ヲ工場及社長住宅附近ニ貼付シ又「吸血鬼七葬ル」ト題スル印刷物ヲ社長ニ郵送セリ

本月二十日午后十一時頃社長廣瀬重太良ノ住宅附近ヲ徘徊セル争議団員栗原豊吉ヲ赤阪青山警察署ニ同行シ取調ヘタルニ「南無廣瀬重太良鬼道子ノ墓」及「廣瀬重太郎吸血居士之墓」ト記載セル塔婆及「鬼たいぢた」「廣の家」「狼かゐろぞ」「狂犬田辺」ト題スル四種ノ印刷物ヲ所持セルカ塔婆ハ社長住宅ノ板塀ニ釘付シ傳單ハ社長ノ住宅附近ニ貼付ノ目的ナリシコト判明セルヲ以テ将来ヲ戒メ釈放セリ

(三)交渉経過

当廳調停課ニ於テハ勞資双方ノ意嚮ヲ聴取シ解決斡旋中ナルカ事業主側ハ復職客認ノ意ナク従業員側ハ全員復職ヲ主張シ互ニ態度強硬ナルヲ以テ態度緩和ヲ斡旋中

右及申(通)報美也

常務理事
勞働課長
事務主任

勞秘第八一四號
昭和九年四月十六日

内務大臣 山本達雄
社會局長官

警視總監 藤沼庄平

發生 四、九 解決 四、十一
使用勞働者 二三ヶ内女五〇
参議参加者 全員
関係勞働組合 [illegible]

年	5573
	9.4.26

極東硝子株式會社勞働争議ニ関スル件 (発生 解決)

要旨

一、標記會社ハ営業不振ノ為メ三月分ノ勞銀支拂ニ窮シ四月五日及九日ノ二回ニ亘リ支拂延期ニ付職工ノ諒解ヲ求メ金策ニ奔走セルモ其ノ効ナク更ニ十一日迄支拂延期ヲ交渉セリ

一、職工側ハ總同盟関東電球硝子産業勞働組合長徳永正報ノ応援ノ下ニ即時支拂ヲ會社ニ交渉シタルニ十一日迄支拂猶予ノ諒解ヲ求メタルヲ以テ職工側ハ憤慨シ工場ニ籠城ヲ決意セルヲ以テ所轄大崎署員ハ穏カニ交渉ヲ進ムル様注意シタル為メ午後十時四十分頃工場ヲ引揚ケタリ

一、會社側ハ金策ニ努力ノ結果本月十二日全額支拂タルカ今後経営ノ建直シノ必要アリトシ